

横浜環状南線
避難誘導検討業務

特記仕様書（案）

令和7年4月

東日本高速道路株式会社
関東支社横浜工事事務所

第1章 総則

1-1 調査等概要

- | | | | |
|-------|------|--|----------|
| 1-1-1 | 調査等名 | 横浜環状南線 | 避難誘導検討業務 |
| 1-1-2 | 路線名 | 横浜環状南線 横浜湘南道路 | |
| 1-1-3 | 履行箇所 | 自) 神奈川県 横浜市 金沢区 釜利谷町 至) 神奈川県 横浜市 戸塚区 汲沢町 自) 神奈川県 横浜市 栄区 田谷町 至) 神奈川県 藤沢市 城南1丁目 | |

1-1-4 主な履行内容

| | |
|---------|-------|
| 避難誘導検討 | 1 式 |
| 交通運用検討 | 1 式 |
| 詳細図作成 | 1 8 枚 |
| 検討会資料作成 | 1 式 |

1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）は、令和6年7月版とする。

1-3 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書1-12-4「テクリスへ登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時または変更時において請負金額が100万円以上の調査等について、業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日（以下「休日等」という。）及び共通仕様書1-3「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

（1）受注時は、受注者が設定した業務の始期から15日以内

（2）登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から15日以内

（3）完了時は、完了届提出日の翌日から15日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。なお、変更時と完了時の間が15日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

また本業務の完了後に訂正または削除する場合についても同様に、テクリスから受注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。

なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

1－4 履行期間

本業務は、共通仕様書 1－13「着手日」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。

また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から 10 日以内に、履行期間通知書（様式―1）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

- ・余裕期間（業務着手期限）： 契約保証取得の日の翌日から 120 日間（まで）
- ・全体履行期間（業務完了期限）： 契約保証取得の日の翌日から 660 日間（まで）

1－5 資料の貸与

共通仕様書 1－15－1 及び 5－2－3「資料の貸与」に基づく貸与資料は、下表のとおりとする。なお、履行期間中の調査等業務においては貸与予定日であり、変更がある場合は別途監督員より通知する。

| 貸与資料 | 調査等業務名 | 貸与予定日 | 備考 |
|----------------------------|-------------------------------|-----------------------|-----------|
| 報告書 | 横浜環状南線 都市型トンネル防災検討業務 | 契約締結の日の翌日 より 7 日以内 | 電子 成果品 |
| 委員会資料 | 横浜環状南線・横浜湘南道路 トンネル防災検討委員会 | 契約締結の日の翌日 より 7 日以内 | 電子 成果品 |
| 設計報告書 | 横浜環状南線 庄戸地区附帯工設計 | 契約締結の日の翌日 より 7 日以内 | 電子 成果品 |
| 設計報告書 | 横浜環状南線 上郷地区内部構築構造検討業務 | 契約締結の日の翌日 より 7 日以内 | 電子 成果品 |
| 設計報告書 | 横浜環状南線 公田インターチェンジ掘割構造物検討業務 | 契約締結の日の翌日 より 7 日以内 | 電子 成果品 |
| 設計報告書 | 横浜環状南線 公田笠間トンネル他附帯工設計 | 契約締結の日の翌日 より 7 日以内 | 電子 成果品 |
| 設計報告書 | 横浜湘南道路 トンネル内施設他設計業務 | 契約締結の日の翌日 より 7 日以内 | 電子 成果品 |
| 東京湾アクアライントンネル 避難誘導マニュアル | － | 契約締結の日の翌日 より 7 日以内 | 電子 データ |

※上記の日数は土曜、日曜、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日、12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで、夏期休暇（3 日）を除く。

1－6 受注者相互の協力

共通仕様書 1－20 「受注者相互の協力」に示す「隣接または関連の調査等の受注者」は下表のとおりとする。なお、下表に変更が生じた場合は監督員より通知する。

| 調査等業務名 | 履行期間 | 受注者 | 発注機関 | 備考 |
|------------------|------|-----|----------|----|
| 横浜環状南線 附帯工設計 | 未定 | 未定 | 東日本高速道路㈱ | |
| 横浜間環状南線 管理施設実施設計 | 未定 | 未定 | 東日本高速道路㈱ | |

1－7 部分使用

共通仕様書 1－35 「部分使用」の規定に基づき部分使用を請求する内容及び使用時期は下表のとおりとする。

| 内容 | 使用開始時期 | 使用理由 |
|----------------|---------|--------------|
| 第1回トンネル防災検討会資料 | 令和7年12月 | トンネル防災検討会へ使用 |
| 第2回トンネル防災検討会資料 | 令和8年 9月 | トンネル防災検討会へ使用 |

1－8 計画工程表

1－8－1 計画工程表の記載事項

共通仕様書 1－14－1 「作業計画書の提出」(2)に示す作業計画書中の計画工程表(様式－2)の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は本特記仕様書 1－5 「資料の貸与」に示す資料の貸与時期及び共通仕様書 1－22 「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

| 設計種別 | 項目 | 備考 |
|---------|----|---------|
| 現地踏査 | | |
| 避難誘導検討 | | |
| 交通運用検討 | | |
| 詳細図作成 | A | |
| 検討会資料作成 | | 第1回、第2回 |
| 打合せ | | 全5回 |

1－8－2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書 1－22 「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、共通仕様書様式第1－4号「調査等打合簿」に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1－14－3 「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いを受注者と監督員との協議の上決定するものとする。

1－9 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1－2 2 「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内（休日等除く）に受注者へ返送するものとする。

1－10 成果品

共通仕様書 1－4 6－1 「成果品」よらず下記の通りとする。

- (1) 受注者は、業務完了届提出の概ね 30 日前までに、成果品をとりまとめた上で調査等打合せ簿にて監督員へ報告するものとする。
- (2) 成果品は、設計図書及び監督員の指示に従って作成し、提出しなければならない。
- (3) 報告書等の成果品の作成にあたっては、各章各節によるほか、将来の安全や維持管理の観点から、道路の計画・設計・施工・維持管理など（当該調査等以降に実施される業務）に配慮すべき事項について整理し、とりまとめるものとする。なお、これに要する費用については、関連項目に含むものとする。

第2章 業務細部に関する事項

2-1 適用すべき諸基準

共通仕様書5-2-1「適用すべき諸基準」に下表を追加する。

| 名称 | 発行元 | 発行年月 |
|-------------------|----------------|---------|
| 道路保全要領 路上作業編 | 東日本高速道路（株） | 平成23年6月 |
| 関東支社トンネル非常用施設運用要領 | 東日本高速道路（株）関東支社 | 平成31年3月 |

2-2 業務の内容

本業務は、過去に開催したトンネル防災検討会にて課題事項となった地下構造物内における1次・2次避難先の検討及び案内方法の検討、安全対策の検討を行い、検討会基礎資料の作成を行うものである。

2-3 避難誘導検討

避難誘導検討とは、監督員によって示されたトンネル火災等の条件に基づき、1次避難時の安全対策や2次避難先への詳細な誘導方法について検討を行うものであり、下記の項目を含むこととする。

- （1） 避難連絡坑使用時の安全対策及び横坑避難時の安全対策の検討
- （2） 2次避難先の設定と収容容量の確認
- （3） 2次避難先への案内と誘導方法の検討

なお検討内容については、文書作成ソフト、表計算作成ソフト、プレゼンテーションソフト及び図面作成ソフトを使用して作成し、検討過程と結果を記載するものとする。

2-4 交通運用検討

交通運用検討とは、監督員によって示されたトンネル火災等の条件に基づき、発災時における高速道路の交通運用と、当該道路走行中の車両への情報提供及び案内表示方法について検討を行うものであり、下記の項目を含むこととする。

- （1） 通行止めパターン及び各パターンにおけるIC・JCTの車両進入対策の検討
- （2） 滞留車両の転回箇所の検討
- （3） 緊急車両及びレッカー車両の進入方法の検討
- （4） トンネル火災の発生箇所ごとの情報板表示内容の検討

なお検討内容については、文書作成ソフト、表計算作成ソフト、プレゼンテーションソフト及び図面作成ソフトを使用して作成し、検討過程と結果を記載するものとする。

2－5 詳細図作成

詳細図作成 Aは次の表に示すとおり行うものとする。

| 区分 | 図面種類 | 枚数 | 難易度 | 簡易な 応力計算 | 備考 |
|---------------|---------------|----|-----|-------------|------------------------------------|
| 設計協議 説明図作成 | 検討図面 | 10 | 普通 | 無 | ・対策工位置図、一般図等 ・避難誘導標識等案内対策工詳細図 |
| | 検討図面と 数量計算 | 8 | 複雑 | 無 | ・避難通路等安全対策工詳細図 ・連絡等施設車両進入対策工詳細図 |

2－6 検討会資料作成

検討会資料作成とは、トンネル防災検討委員会の開催における検討会資料を作成することをいう。2－3「避難誘導検討」、2－4「交通運用検討」の及び2－5「詳細図作成」の内容を取りまとめ体裁を整えることとする。回数は2回とするが、回数の変更がある場合は別途監督員と協議するものとする。

作成資料は下表のとおりとし、内容の詳細については監督員が指示するものとする。また枚数が大きく変更する場合の取扱いには監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

| 項目 | 作成内訳 | 成果品の規格 | 枚数 | 備考 |
|---------|-----------------------|-----------------|-----------|----------------|
| 検討会資料作成 | プレゼンテーションソフト等を用いた資料作成 | ・A3版サイズ ・カラー | 30枚 程度 | 電子データを 部分使用 |

2－7 打合せ

打合せ回数は、業務内容確認検査及び完了検査を含めて5回とする。当初の打合せは現地踏査にて行い、打合せの検測数量は1式とする。監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変更に伴い打合せを追加する必要がある場合の取扱いには監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

打合せ場所は、東日本高速道路株式会社横浜工事事務所で行うものとする。ただし、打合せ場所の変更を監督員が指示した場合は、受注者はこれに従わなければならない。また、Webカメラ及びWeb会議システム等を活用して打合せを実施する場合の取扱いには監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

2－8 交通費・日当・宿泊費

交通費・日当・宿泊費とは、現地踏査及び打合せに要する交通費・日当・宿泊費をいう。

また、Webカメラ及びWeb会議システム等を活用して打合せを実施する場合の取扱いには監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

2－9 成果品

共通仕様書1－46－5に示す報告書（紙）はA4両面で出力のうえ製本仕上げとし、表紙は青色及び金文字とする。

2－10 補足事項

- ・部分使用について、他の調査等業務に使用のため追加する場合がある。

様式－1

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 関東支社
支社長 殿

住所
会社名
代表者

履行期間通知書

調査等名 横浜環状南線 避難誘導検討業務

標記について、発注者が示した全体履行期間内において業務の始期と終期を設定しましたので、通知します。

記

1. 契約保証取得の日

令和 年 月 日

2-1. 発注者が設定した全体履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

2-2. 発注者が設定した余裕期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

3-1. 受注者が設定した業務の始期

令和 年 月 日

3-2. 受注者が設定した業務の終期

令和 年 月 日

3-3. 契約上の履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日) (3-2. 受注者が設定した業務の終期)

横浜環状南線 避難誘導検討業務 設計工程表 (案)

【様式-2】

(全体履行期間) 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)
(実履行期間) 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

1 設計業務

[illegible]

2 関連業務資料

[illegible]

3 貸与資料

[illegible]

4 關係機關協議

[illegible]

4 その他懸案事項

[illegible]

5 協議内容、結果等

| | | | | | | |
|---------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 協議内容経緯等 | ○月○日 ①協議場所、出席者 | ○月○日 ①協議場所、出席者 | ○月○日 ①協議場所、出席者 | ○月○日 ①協議場所、出席者 | ○月○日 ①協議場所、出席者 | ○月○日 ①協議場所、出席者 |
| | ②協議結果 | ②協議結果 | ②協議結果 | ②協議結果 | ②協議結果 | ②協議結果 |

※作成内容のトピック(話題)内で作業内容や成果など、共通性や特色と特記性のある話題を絞っての作成すること

- ① 適切な手段(手段)や時期(時期)の活用を図ることを目的とする
- ② 組織の活動(活動)や成果(成果)を正確に明らかにし、関係者(関係者)に伝達(伝達)する資材(資材)や条件(条件)等の選別が徹底(徹底)するに配慮(配慮)することがい、資料(資料)上、条件(条件)提示(提示)、対外(対外)連絡(連絡)の明確化(明確化)とする
- ③ 協議(協議)時間(時間)内容(内容)と表示(表示)に明示(明示)することにより、打合せ(打合せ)時間(時間)内容(内容)の選別(選別)が徹底(徹底)する
- ④ 組織の活動(活動)や成果(成果)を正確に明らかにすることにより、作業(作業)の進捗(進捗)状況(状況)を正確(正確)に把握(把握)されている
- ⑤ 上(上)に表(表)示(示)作業(作業)計画(計画)に添付(添付)することにより、発注者(発注者)と受注者(受注者)双方(双方)で共有(共有)、適切な(適切な)履行(履行)期(期)間(間)を確保(確保)することと設計(設計)のめ、品質(品質)の確保(確保)を図る
- ⑥ 上(上)に表(表)示(示)は、品質(品質)の確保(確保)を図る。上記(上記)を反映(反映)した上で、各(各)業務(業務)単位(単位)で改良(改良)を推進(推進)して利用(利用)することと基本とする

6 照查内容

| | | | |
|----------------|---|--|--|
| 照査時期、照査内容、照査結果 | <p>照査①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照査時期：基本条件、設計条件検討時 ・照査内容：基本条件の照査 ・照査結果： | <p>照査②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照査時期：設計方針、最終形式案決定時 ・照査内容：細部条件の照査 ・照査結果： | <p>照査③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照査時期：成果品納入前 ・照査内容：成果品の照査 ・照査結果： |
|----------------|---|--|--|